

2023年8月29日
商工中金

地域金融機関等と協調し、ナチュラルミネラルウォーターの新工場を建設する株式会社ビクトリー様に対して総額80億円のシンジケートローンを組成

商工中金は、シンジケートローンなどの取組みを通じて、地域金融機関等と連携し、中小企業の金融の円滑化を図り、地域経済の発展に貢献しています。

商工中金（岐阜支店）は、株式会社ビクトリー様（本社：岐阜県関市、代表者：河上 宗勝様）に対し、総額80億円のシンジケートローンを組成しました。本シンジケートローンは、商工中金がアレンジャー、りそな銀行がコ・アレンジャーを務め、十六銀行、みずほ銀行、関信用金庫、東和銀行、足利銀行が参加し、地域金融機関等との協調により、その組成が実現したものです。

同社は、ナチュラルミネラルウォーターの製造業者です。岐阜県関市にボトリング工場を有し、「ピュアの森」ブランドにて、全国に向けて安心・安全な飲料水を供給しています。

今回、同社は、本シンジケートローンにより調達した資金を活用し、群馬県邑楽郡板倉町に新工場を建設します。ペットボトル飲料水の市場規模が拡大していく中、一大消費地である関東地方に工場を建設することにより、供給能力を増強し、事業拡大を目指します。また、拠点を複数体制とすることにより、大規模自然災害発生時においても事業の継続性を高め、災害時に強い体制を作り上げていきます。

商工中金は、現地訪問や経営者等へのヒアリングを通じた事業性評価を行い、同社の強みと財務上の課題を共有。同社の企業価値向上には、新工場建設による事業拡大が必要と判断し、地域金融機関等と協調して、本シンジケートローンを組成しました。

商工中金は、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の価値向上を、地域金融機関や関係機関と連携しサポートすることで、地域経済活性化に貢献してまいります。

【株式会社ビクトリー様の概要】

所在地	岐阜県関市関口町 2-1-7
代表者	河上 宗勝様
資本金	7,500万円
従業員数	50名(2023年8月現在)



【新工場 完成予想図】

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



【本シンジケートローンの概要】

組成金額	80 億円（コミット型タームローン）			
アレンジャー兼エージェント	商工中金		29.5 億円	
コ・アレンジャー	りそな銀行		20 億円	
参加金融機関	十六銀行	10 億円	みずほ銀行	7.5 億円
	関信用金庫	5 億円	東和銀行	5 億円
	足利銀行	3 億円		